

第2回 くれよん組の報告

【日 時】平成 26 年 8 月 23 日（土）午後 1 時半から 4 時

【場 所】市役所本館 8 階 第 2 委員会室

【内 容】（１）開会

（２）アドバイザーからのお話

（３）第 4 期八尾市障害福祉計画について

（４）障がい者フォーラムについて

（５）まとめ

【出席者】メンバー 9 名、アドバイザー 1 名、他 職員、支援者等

平成 26 年度第 2 回くれよん組ワーキング会議では、第 4 期八尾市障害福祉計画（以下、「福祉計画」という。）の策定に関して「ワールド・カフェ方式」を用いて意見を出し合いました。次に第 12 回障がい者フォーラム（以下、「フォーラム」という。）にむけての話し合いを行いました。

1. 開会

事務局より平成 26 年度第 2 回くれよん組ワーキング会議に向けてあいさつを行いました。

2. アドバイザーからのお話

福祉計画の策定に関してや、フォーラムの内容についてお話ししていただきました。

3. 第 4 期八尾市障害福祉計画について

福祉計画の策定に関して「ワールド・カフェ方式」を用いて意見を出し合いました。具体的には、各テーブルごとにテーマ（A：日中の過ごし方、住まい方（障害福祉サービス等の利用について）B：相談窓口やサービス利用の際の情報収集、ケアプラン、権利擁護等について）に沿った意見を出していくこと、参加者は付箋に意見を記入し、各テーブルに置いている模造紙へ貼付けます。①店長（事務局）はテーマに関連した質問を出すなど議論を展開していき、他のグループの意見の紹介を行います。②副店長（事務局）は付箋への意見の記入を行います。

1 テーマ 15 分間議論を行い、時間終了後店長が異なるテーブルへ移動し、全てのテーマを議論し終了となります。

4. 障がい者フォーラムについて

フォーラムについて話し合いを行いました。例年行っている「障がい者の主張」の「テーマ」やフォーラムの内容について話し合いを行いました。今回の

話し合いのなかで、以下の案がメンバーから提案されました。

- 「障がい者の主張」では一言でも良いので自身のわかってほしいことを主張する。
- 防災に関連したことを取り組む。
- 障害者差別解消法について取り組む。
- これまでのくれよん組の振り返りをする。

5. まとめ

福祉計画の策定に関して「ワールド・カフェ方式」を用いて意見を出し合ったところ、各々どのテーマに対しても多くの意見・提案が寄せられました。フォーラムについては各々が取組みたいことを話し合い、具体的な内容については次回のくれよん組ワーキング会議で話し合うことになりました。次回はフォーラムに向けて役割分担など話し合う事になりました。

次回日程について以下の通り決定しました。

- <日時> 平成 26 年 10 月 25 日（土）午後 2 時～4 時
- <場所> 社会福祉会館 2 階 集会室